

国民民主 **Press** 号外

国民民主党 国民民主プレス 編集部
〒100-0014 東京都千代田区永田町2-17-17 JBS永田町
TEL: 03-3593-6229 MAIL: info@new-kokumin.jp HP: new-kokumin.jp

こくみんみんしゅ
Press
号外
2024年12月2日

【連絡先】国民民主党茨城県第5区総支部(浅野さとし事務所)

国会事務所

〒100-8981
東京都千代田区永田町2-2-1
衆議院第一議員会館406号室
TEL: 03-3508-7231
FAX: 03-3508-3231

日立事務所

〒317-0071
茨城県日立市鹿島町1-11-13
TEL: 0294-21-5522
FAX: 0294-21-3014

公式サイト

<https://asanosatoshi.com/>



衆議院予算委員会にて能登半島の被災地を視察(2024年11月19日)



衆議院議員

浅野さとし

～最近の活動をご報告します～

第216回国会、「103万円の壁」引き上げへ!

11月28日に第216回国会(臨時会)が召集されました。第50回衆議院議員選挙で国民民主党が公約として掲げた「年収103万円の壁」について、石破内閣総理大臣の所信表明演説で引き上げが明言され、託していただいた一票が、着実に政治を前に動かしています。この国会でも現場主義を貫き、皆さま一人ひとりの声で国政を動かす国会議員として活動していきます。

1128

2024年11月28日

所得税減税法案を衆議院に単独提出!

所得税の基礎控除・給与所得控除を178万円まで引き上げることを求める。

11月28日、国民民主党は「所得税減税法案」を衆議院に提出しました。本法案では、令和7年以後の所得税について地域別最低賃金の平均額の上昇等を考慮して、基礎控除、給与所得控除の合計額を178万円まで引き上げることや、地方公共団体の財政状況に悪影響を及ぼすことのないようにすること等を定めています。



国民民主党で初となる衆議院での単独法案提出

所属委員会について

今国会から、所属委員会が以下の通りとなります。いずれも先の総選挙で掲げた公約実現に向けて、重要な議論をする場となりますので、しっかりと取り組んでいきます。

- 予算委員会 (役職: 理事)
- 厚生労働委員会 (役職: 理事)
- 憲法審査会 (役職: 幹事)

国民民主党の役職は以下の通りです。

- ▶ 青年局長 (継続)
- ▶ エネルギー調査会長 (継続)
- ▶ 税制調査会事務局長 (継続)

国会 Q&A

■ 予算委員会

国の歳入歳出の予算を審査しますが、国民の関心事など国政全般についても広く質疑が行われます。また、臨時国会では能登半島の復旧・復興のための補正予算審議も行います。

■ 厚生労働委員会

健康・医療、福祉・介護、雇用・労働、年金等について審議します。また、社会保険制度の「年収の壁」も議論します。

■ 憲法審査会

日本国憲法および日本国憲法に密接に関連する基本法制について広範かつ総合的に調査を行い、かつ、憲法改正原案や憲法改正手続に関する法案などを審査します。



1111

2024年11月11日

第215回国会(特別会)が召集!

新たな仲間とともに、国民民主党一丸となって政策実現に取り組みます。

11月11日に第215回国会が召集され、この日だけ通ることが許される国会議事堂中央玄関から入場し、議員バッジを受け取りました。その後、衆議院本会議に臨み、額賀福志郎衆議院議長(自由民主党)、玄葉光一郎衆議院副議長(立憲民主党)、石破茂総理大臣(自由民主党)が選出されました。



中央玄関にて



国民民主党衆議院議員一同にて

1119

2024年11月19日

衆議院予算委員会で能登半島を視察

秋の臨時国会では多面的な支援を意識した補正予算が必要になることを肌で感じました。



現地の率直な思いを受け止める



河川の氾濫があった町野町



能登半島の被災状況を確認しました

11月19日、衆議院予算委員会の理事会として能登半島を視察しました。石川県の馳知事との意見交換や、輪島市を中心に被災の傷跡が残る地域を訪問して、復旧状況を確認しました。被害の大きかった町野町では、9月21日に過去最高雨量の1.6倍以上の雨が降り、鈴屋川が氾濫したため、河川修復と土砂・解体家屋の撤去が急がれます。インフラ復旧や生活支援、中期的な産業支援など多面的な支援を意識した補正予算が必要であると直に感じました。

1127

2024年11月27日

第7次エネ基に対して、総理大臣へ要請!

「第7次エネルギー基本計画に対する要請」を内閣総理大臣に申し入れました。

11月27日、「第7次エネルギー基本計画に対する要請」を石破茂内閣総理大臣に手渡し、意見交換を行いました。浅野は党のエネルギー調査会長として、エネルギーの安全保障、安定供給とGXの実現を両立するために、再エネや原子力発電などの脱炭素かつ他国依存度の低い電源を最大限活用すること、その際「再エネ最優先」「原子力低減」といった二項対立的な電源の特定を行わないことおよび地球温暖化対策のための施策を盛り込むよう求めました。



石破総理に申し入れ



石破総理とエネルギーの安全保障等について意見交換

私たちと一緒に「新しい答え」をつくっていただける
特別党員・党員・サポーターを募集中です!

- ▶ 特別党員 (会費 45,000 円/年)
- ▶ 党員 (会費 4,000 円/年)
- ▶ サポーター (会費 2,000 円/年)

詳細はこちら



お申込みは浅野事務所までご連絡ください。

浅野さとし 略歴

- ▶ 1982年9月生まれ(42歳)
- 衆議院議員(3期)
- (株)日立製作所日立研究所研究員
- 日立労組研究所支部執行委員
- 大島章宏元衆議院議員秘書



SNSにて日々、情報発信中! 浅野さとしの活動をぜひご覧ください!



YouTube



Facebook



Instagram



X (旧 Twitter)



LINE